

2024 年は、政権交代などを含め国内外で起こる変化や、物価高および人手不足などに耐え忍ぶ企業が引き続き多かった一方で、企業自らも変わり新たな挑戦に取り組むなど、変化を前向きに捉えて対応する姿が見られた。来る 2025 年も、困難な状況に対して企業自身が柔軟に適応することとで前進していく姿を期待したい。

企業からのコメント



1位	変	基幹システムの 変更 、中期事業計画の 改変 、海外事業全体の見直しによる 変化 と様々な 変わり目 の年であったため、当社の今年の一字は「 変 」（化学品製造）
		変化 が求められている。時代に合った新商品（サービス）の提供、組織構成、人事管理が必要。労働環境などを見ると、競合相手は同業者でなく他業界などであると感じる。今、当社は 変わり 始めている（教育サービス）
2位	耐	厳しい環境の続く酪農関連業界において、 忍耐 強く営業を継続する一年であった。残念ながら今後も簡単には改善しないものと感じている（その他の卸売）
		工事先で、冬の寒さや夏の暑さなどに 耐えて なんとかここまで来ることができた（機械製造）
3位	忍	今年は値上げなどの影響で販売数も落ち、経費の上昇から利益がかなり圧迫され、ただただ 耐え忍んだ 一年となった（飲食料品小売）
		仕量の減少、主原料・副原料・梱包資材などあらゆるものが高騰、高止まりしたなかで、事業活動を行い、需要回復を待つ状態であった。 耐え忍んだ 一年であったことから「 忍 」を選んだ（鉄鋼・非鉄・鉱業）
4位	新	新入社員 が3人入り、 新しい 部署が1つ増えた。 新しく DXも始まった（建設）
		今年の漢字「 新 」は、業界の景気が非常に良くないなかで、 新しい 商品や 新しい 販売先の開拓、初めての社員旅行での社員の結束力強化と、 新しい ことが多くあった一年だったため（機械・器具卸売）
4位	忙	今年は人手不足により 忙殺 された（専門サービス）
		とにかく 忙しい 。あっという間に過ぎた1年だった（飲食料品小売）
4位	高	物価高 が続いた一年だった（情報サービス）
		土地、建築資材、物価、原油など、すべて 高止まり の状態が継続している（建設）

有効回答企業：1,320 社

調査先企業の属性

規模	大企業	187
	中小企業	1,133
	うち小規模企業	474
	全体	1,320

業 界	農・林・水産	16
	金融	12
	建設	184
	不動産	68
	製造	314
	卸売	277
	小売	91
	運輸・倉庫	62
	サービス	287
	その他	9
全体		1,320

(社)		
地域	北海道	68
	東北	107
	北関東	126
	南関東	370
	北陸	69
	東海	123
	近畿	216
	中国	89
	四国	40
	九州	112
全体		1,320

株式会社帝国データバンク 情報統括部長 藤井 俊
 【問い合わせ先】 伊藤 由紀、池田 直紀、石井 ヤニサ

03-5919-9343（直通） keiki@mail.tdb.co.jp

情報統括部：tdb_jyoho@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。